

白馬村子ども・子育て支援事業計画の記載事項について (委員回答結果一覧表)

※事務局案と違う場合 としています。

①教育・保育提供区域の設定について

白馬村の区域の設定	①白馬村で1つの区域とする（7名） ②北城、神城の2つの区域とする（3名） ③その他（就学前児童は1区域、学童は北城、神城の2区域）（2名）
上記に対する事務局案	放課後児童クラブは北城、神城の2区域とし、その他は1区域と考えます。

②保育園の0歳児（3号認定）の受入数について

(単位：人)	量の見込数					確保する人数					整備内容と時期
	H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30	H31	
委員①	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員②	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員③	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員④	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員⑤	20	20	20	20	20	30	30	30	30	30	保育園の増改築（27年度） 家庭的保育等の事業者の育成（27年度）
委員⑥	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員⑦	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員⑧	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
委員⑨	4	4	6	6	6	4	4	6	6	6	現在の施設で 家庭的保育等の事業者の育成（27年度）
委員⑩	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
委員⑪	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	保育園の増改築（28年度） 家庭的保育等の事業者の育成（28年度）
平均値 (事務局案の2倍を超えた数の回答は除く)	4.3	4.3	4.5	4.5	4.5	4.3	4.3	4.5	4.5	4.5	
事務局からの検討依頼事項	委員⑤の回答は過大のため平均値計算では除きました。委員⑪の回答では整備の時期が28年度となっていますが、確保する人数のH27の欄ですでに「6人」と量の見込数を満たしています。28年度からの整備として考えるならば、前述の「6人」は、仮に事務局案とするならば「4人」となり、その場合、確保する人数のH27の平均値は「4.1」になります。量の見込数より確保する人数が少ない場合、何年度からどのような整備が必要かをご検討願います。										

③保育園の1・2歳児（3号認定）の受入数について

(単位：人)	量の見込数					確保する人数					整備内容と時期
	H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30	H31	
委員①	26	28	27	26	25	26	28	27	26	25	
委員②	26	28	27	26	25	26	28	27	26	25	
委員③	26	28	27	26	25	26	28	27	26	25	
委員④	26	28	27	26	25	26	28	27	26	25	
委員⑤	30	30	30	30	30	25	25	25	25	25	保育園の増改築（27年度） 家庭的保育等の事業者の育成（27年度）
委員⑥	26	26	26	26	25	26	26	26	26	25	
委員⑦	26	28	27	26	25	26	28	27	26	25	
委員⑧	66	72	68	68	63	66	72	68	68	63	保育園の増改築（26年度） 家庭的保育等の事業者の育成（26年度）
委員⑨	26	26	48	48	48	26	26	48	48	48	保育園の増改築（28年度） 家庭的保育等の事業者の育成（27年度）
委員⑩	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
委員⑪	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	保育園の増改築（28年度） 家庭的保育等の事業者の育成（28年度）
平均値 (事務局案の2倍を超えた数の回答は除く)	27	28	30	29	29	27	28	29	29	28	
事務局からの検討依頼事項	委員⑧の回答は過大のため平均値計算では除きました。委員⑪の回答では整備の時期が28年度となっていますが、確保する人数のH27の欄ですでに「30人」と量の見込数を満たしています。28年度からの整備として考えるならば、前述の「30人」は、仮に事務局案とするならば「26人」となり、その場合、確保する人数のH27の平均値は「26」になります。量の見込数より確保する人数が少ない場合、何年度からどのような整備が必要かをご検討願います。										

④保育園の３歳以上児（２号認定）の受入数について

(単位：人)		量の見込数					確保する人数					整備内容と時期
		H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30	H31	
委員①		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員②		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員③		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員④		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員⑤		100	100	100	100	100	111	111	111	111	111	保育園の増改築（２７年度） 家庭的保育等の事業者の育成（２７年度）
委員⑥		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員⑦		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員⑧		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
委員⑨		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	保育園の増改築（２８年度）
委員⑩		130	120	120	115	120	130	120	120	115	120	
委員⑪		126	111	110	106	111	126	111	110	106	111	
平均値		124	111	110	106	111	125	112	111	107	112	
事務局からの検討依頼事項		Ｈ２７の量の見込数と確保する人数の平均値が、事務局案を下回っております。それを踏まえてご検討願います。										

⑤幼稚園（１号認定・２号認定別）の受入数について

(単位：人)		量の見込数					確保する人数					整備内容と時期
		H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30	H31	
委員①	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員②	１号認定（保育の必要性なし）こども数	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
	合 計	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
委員③	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員④	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員⑤	１号認定（保育の必要性なし）こども数	80	80	80	80	80	40	40	40	40	40	幼稚園の増改築（２７年度） こども園への移行（２７年度）
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	30	30	30	30	40	40	40	40	40	
	合 計	110	110	110	110	110	80	80	80	80	80	
委員⑥	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員⑦	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員⑧	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員⑨	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員⑩	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
委員⑪	１号認定（保育の必要性なし）こども数	46	41	40	39	41	46	41	40	39	41	こども園への移行（２８年度）
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	27	26	25	27	30	27	26	25	27	
	合 計	76	68	66	64	68	76	68	66	64	68	
平均値	１号認定（保育の必要性なし）こども数	50	46	45	44	46	46	42	41	41	42	
	２号認定（保育の必要性あり）こども数	30	28	27	26	28	31	29	28	27	29	
	合 計	80	74	72	71	74	78	71	69	68	71	

⑥放課後児童クラブの受入数について

(単位：人)	量の見込数					確保する人数					整備内容と時期
	H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30	H31	
委員①	45	45	43	43	39	45	45	43	43	39	
委員②	45	45	43	43	39	45	45	43	43	39	
委員③	40	40	40	40	35	40	40	40	40	35	
委員④	45	45	43	43	39	45	45	43	43	39	
委員⑤	45	45	43	43	39	45	45	43	43	39	
委員⑥	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	
委員⑦	45	45	43	43	39	45	45	43	43	39	
委員⑧	45	45	43	43	39	45	45	43	43	39	
委員⑨	100	100	95	94	86	100	100	95	94	86	施設の移転（２６年度）
委員⑩	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	
委員⑪	50	50	50	50	45	50	50	50	50	45	
委員⑫	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	施設の移転（２９年度以降）
平均値 (事務局案の２倍を超えた数の回答は除く)	45	45	44	44	41	45	45	44	44	41	
事務局からの検討依頼事項	委員⑨の回答は過大のため平均値計算では除きました。委員⑫の回答では整備の時期が２９年度以降となっていますが、確保する人数のＨ２７とＨ２８の欄ですでに「４７人」と量の見込数を満たしています。２９年度からの整備として考えるならば、前述の「４７人」は、仮に事務局案とするならば「４５人」となります。ちなみに、その場合の確保する人数のＨ２７とＨ２８の平均値は「４５」まま変わりません。量の見込数より確保する人数が少ない場合、何年度からどのような整備が必要かをご検討願います。										

⑦子育て支援ルーム（なかよし広場）の受入数について

(単位：人日)	量の見込数				
	H27	H28	H29	H30	H31
委員①	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員②	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員③	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員④	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑤	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑥	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑦	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑧	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑨	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑩	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
委員⑪	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
平均値	1,991	1,991	1,991	1,991	1,991
事務局からの検討依頼事項	平均値が事務局案を下回っています。				

⑧子育て支援ルーム（一時保育）の受入数について

(単位：人日)	量の見込数				
	H27	H28	H29	H30	H31
委員①	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員②	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員③	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員④	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑤	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑥	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑦	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑧	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑨	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑩	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
委員⑪	1,100	1,100	1,050	1,050	1,050
平均値	1,191	1,191	1,186	1,186	1,186
事務局からの検討依頼事項	平均値が事務局案を下回っています。				

【コメント】保育園の未満児受入れ人数によって変わる

⑨延長保育事業の受入数について

(単位：人日)	量の見込数				
	H27	H28	H29	H30	H31
委員①	8	7	7	7	7
委員②	8	7	7	7	7
委員③	8	7	7	7	7
委員④	8	7	7	7	7
委員⑤	8	7	7	7	7
委員⑥	7	7	7	7	7
委員⑦	8	7	7	7	7
委員⑧	8	7	7	7	7
委員⑨	30	30	30	30	30
委員⑩	8	7	7	7	7
委員⑪	8	7	7	7	7
平均値 (事務局案の2倍を超えた数の回答は除く)	8	7	7	7	7
事務局からの検討依頼事項	委員⑨の回答は過大のため平均値計算では除きました。				

【コメント】時間の延長が必要

⑩病児の受入数について

(単位：人/1日当たり)	量の見込数					確保する人数					整備内容と時期
	H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30	H31	
委員①	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	0	0	0	0	0	
委員②	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	0	0	0	0	0	
委員③	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	0	0	0	0	0	
委員④	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	0	0	0	0	0	
委員⑤	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	0	0	0	0	0	
委員⑥	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	
委員⑦	2	2	1.5	1.5	1.5	0	0	0	0	0	
委員⑧	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	母子家庭は必要(28年度)
平均値	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	
事務局からの検討依頼事項	委員⑧の回答では整備の時期が28年度となっていますが、確保する人数のH27の欄ですでに「2人」と量の見込数を満たしています。28年度からの整備として考えるならば、前述の「2人」は、仮に事務局案とするならば「0人」となり、その場合、確保する人数のH27の平均値は「0.0」になります。病児の受入れは現在行っておりませんが、ニーズがあるためご検討願います。										

○妊婦健康診査の量の見込数について

(単位：人)	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込数	58	56	54	52	50

○乳児家庭全戸訪問事業の量の見込数について

(単位：人)	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込数	60	58	56	54	52

○養育支援訪問事業の量の見込数について

(単位：人)	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込数	6	6	6	6	6